

新潟県スポーツ協会プレ創立 100 周年記念  
～We Love Sports We Love Niigata～  
第 45 回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会  
第 57 回バドミントン大会（個人戦の部）開催要項

「この事業は公益財団法人新潟県スポーツ振興米山稔財団の助成を受けて実施しています」

「公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業」

- 趣旨 地域スポーツの振興に伴い、各スポーツ少年団がそれぞれ活発な活動を展開している。この状況に即し、スポーツを愛好する団員が一堂に集い、日頃鍛えた技を競いながらお互いの交流を深めるとともに、団員の能力開発を目指す場とする。
- 主催 公益財団法人新潟県スポーツ協会新潟県スポーツ少年団
- 共催 長岡市 長岡市教育委員会 公益財団法人長岡市スポーツ協会  
(予定)
- 後援 新潟県 新潟県バドミントン協会 長岡支部バドミントン協会 新潟日报社  
(予定)
- 主管 長岡市スポーツ少年団 長岡ジュニアバドミントン連絡会
- 協賛 株式会社アルペン
- 期日 令和7年8月23日(土)
- 会場 長岡市南部体育館(長岡市曲新町564-3 〒940-1103 TEL:0258-39-3600)  
※会場の電話番号はナビ案内のみに使用してください(発着信不可)。
- 日程 受付 午前8時15分 監督者会議 午前8時30分  
開会式 午前8時45分 競技開始 午前9時00分  
閉会式終了 午後4時00分(予定)
- 競技種別(個人戦)
  - ① ダブルスの部 ア. 中学生男子 イ. 中学生女子 ウ. 小学生男子 エ. 小学生女子
  - ② シングルの部 ア. 中学生男子 イ. 中学生女子  
ウ. 小学生男子6年生以下 エ. 小学生女子6年生以下  
オ. 小学生男子4年生以下 カ. 小学生女子4年生以下  
キ. 小学生男子2年生以下 ク. 小学生女子2年生以下
- 参加資格及び参加数
  - (1) 令和7年度日本スポーツ少年団登録団員及び登録指導者とする。
  - (2) 新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部が定める新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会の予選会を開催する各地区(3ページ目の18参照以下「スポ少地区」と称する。)の予選を通過した者とし、地区予選会の参加申し込み前日又は7月末日までに、所定の登録手続きを済ませることによって、参加することができる。指導者も同様とする。
  - (3) スポーツ安全保険等に加入済みである者
  - (4) 単複を兼ねて出場できない。
- 表彰 各種目3位まで表彰する。賞状及びメダルを授与する。
- 申込方法
  - (1) 単位団ごとに、所定の参加申込書に記入のうえ申し込み先へメールで申し込むこと。
  - (2) 申込期限: 令和7年7月23日(水)まで(期日必着)

- (3) ファックスの参加申込は受け付けない。メールは着信確認すること。着信機能がない場合は電話等で問い合わせること。

(申込先) 〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ3階 (公財) 長岡市スポーツ協会  
担当：長岡市スポーツ少年団事務局 小川・伊藤  
TEL：0258-34-2130 FAX：0258-34-2170 E-mail：n-sposyo@n-spokyo.or.jp

- (4) 参加申込書に、スポーツ少年団登録システムの帳票を利用し、登録確認用紙（団情報、団員名簿、指導者名簿）を、PDFなどで必ず添付すること。  
(5) 参加申し込み時点での未登録者は、出場することはできない。

#### 14 参加料

小学生・指導者1人 1,200円 中学生1人 1,500円 未就学団員1人 800円  
※) 帯同審判員のみでの参加の場合は、参加料は不要  
※) 申込後に選手が棄権となっても参加料は返金しない。

#### 15 振込先

- (1) 主催者が指定する下記の口座に振り込むこと。※振込期限は大会2週間前までとする。

第四北越銀行 長岡市役所支店 普通預金 口座番号：81313  
コウキキ ダ ホウジンガ カンポウキョウカイ カイゴウ ノチ ヲシ  
口座名義 公益財団法人長岡市スポーツ協会 会長 野口 剛

- (2) 振込みと同時に別紙「納入書」を必ずメールにて送信をお願いします。  
(3) 振込手数料は自己負担とする。

#### 16 競技方法

- (1) 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程と本大会開催要項による。(ただし、減点して行う場合がある。)  
(2) トーナメント戦とする。但し、参加人数が3以下はリーグ戦とするが、参加人数の少ない種目によっては、大会の進行に支障がないときに限り(決勝)リーグ戦とすることもある。リーグ戦としたときは、参加人数が5人のときの決勝リーグを除き、予選リーグの1ブロックは3人または4人までとする。参加人数が8人までは、リーグの1位と2位が決勝トーナメントに進むが、参加チームが9人以上のときは、予選リーグの1位のみが決勝トーナメントに進むこととする。リーグ戦の順位決定は、①勝敗・②取得ゲーム率・③得点率・④当事者同士の勝敗の順とする。決勝トーナメントの組み合わせはくじ引きとするが、予選リーグが2組で1位のみ又は2位までのときは、くじ引きとせず、A-1vsB-1、A-1vsB-2・B-1vsA-2の対戦とする。予選リーグが3組以上のときは、くじの順をA-1・B-1・C-1のように対戦表に表示する。くじ引きの際は、予選リーグの順位別プールでくじを引き、決勝トーナメントの初戦(1回戦目)において、予選リーグでの対戦の重複や複数チームでの対戦を可能な限り回避するよう配慮する。参加人数が8未満の種目は3位決定戦を行うが、大会の進行に支障があるときは実施しないこともある。また、当日中に、初戦敗退者同士で交流戦を実施することもあるので、運営に協力願いたい。  
(3) 監督は指定した場所に2名まで入ることができる。但し、本大会に参加登録した指導者並びに団員とする。  
(4) 試合球は、(公財)日本バドミントン協会検定合格球とする。  
(5) 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品を着用することが望ましい。上着の背面中央部に必ず所属単位団名、氏名(同一チームに二人以上いるときは、名前の一部)を表示すること。但し、小学生にあってはフルネームでもよいこととする。大きさは、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条(1)に定める大きさとするが、従前の縦15cm×横25cm(又は20cm)のゼッケンであってもよいこととする。文字列の大きさは、団名・氏名とも6cm以上10cm以下とする。背面プリントについては、前述の要件を備えてある

こととする。団員章は上着の左袖外側に貼付すること。

(6) 選手交代については、下記のとおりとする。

① 大会開始前のメンバー変更は、監督者会議で正当な理由がある場合は認めるが、その他の変更は認めない。許可なく変更したときは失格とする。

② ①においてダブルスで当日パートナーがコロナウィルス関連で参加できなかったとき等で、相手チームの了承があれば、オープン試合として試合を行うことができることとする。

(7) 参加申込した選手の数が、1～7人の単位団は1人、8～14人の単位団は2人、15人以上の単位団は3人の帯同審判員を出すこと。(昼食は本大会事務局で支給する。) 帯同審判員の確保が最優先だが、用意できない単位団については、日本バドミントン協会検定合格球(2種以上検定球、試合当日の温度表示のもの)を1人につき1ダース(または1人につき6,000円)を、試合当日に大会本部に納入すること。帯同審判員が本大会の監督登録をしても構わないが、指導者としての参加料は必要となるので、錯綜しないこと。(公平を期すため帯同審判員が自団員の試合の審判をするときは、主管側で務めるものとする。)

(8) 線審は2審制とする。

17 新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会予選会開催のスポ少各地区の個人戦参加枠は、各種目とも下記の表のとおり、①佐渡地区「4」、②北地区「8」、③南地区「8」の計20とする。

種 目		①	②	③	計
シングルス	中学生男子	4	8	8	20
	中学生女子	4	8	8	20
	小学生男子6年以下	4	8	8	20
	小学生女子6年以下	4	8	8	20
	少学生男子4年以下	4	8	8	20
	小学生女子4年以下	4	8	8	20
	少学生男子2年以下	4	8	8	20
	小学生女子2年以下	4	8	8	20

  

種 目		①	②	③	計
ダブルス	中学生男子	4	8	8	20
	中学生女子	4	8	8	20
	小学生男子	4	8	8	20
	小学生女子	4	8	8	20

18 令和7年度の新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部が定める新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会の予選会を開催するスポ少各地区の区割りは以下のとおりとする。

地区	範囲内市町村名	市町村数	単位団数
北地区	村上市、胎内市、新発田市、阿賀野市、聖籠町、関川村、阿賀町、粟島浦村、新潟市、五泉市、田上町、加茂市、三条市、弥彦村、燕市	15	7
佐渡地区	佐渡市	1	2
南地区	長岡市、見附市、柏崎市、刈羽村、(出雲崎町)、上越市、(妙高市)、糸魚川市、小千谷市、魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町	12	6
計	3地区	28	15

(登録単位団数は令和6年度の登録数による)

## 19 その他

- (1) 参加団は、必ず単位団旗を持参のこと。
- (2) 参加団員は、必ず競技要項に記載されたゼッケン及び団員章（ワッペン）を着用すること。
- (3) 組合せ等は、下記の申し合わせを原則として踏襲するが、主催者又は主管団体に一任するものとする。
  - ① 当該年度の参加者に、前年度のその種目でベスト4に入賞した団員がいるときは、その団員を第1シードとする。
  - ② 当該年度の参加者に、前年度のその種目でベスト4に入賞した団員がいないときは、前年度優勝したスポ少地区の予算会最上位者を第1シードとする。
  - ③ 第1シードと異なる地区の予選会最上位者を第2シードとする。
  - ④ 第3及び第4シードは、地区予選会の順位を考慮して、第1及び第2シードと異なる地区とする。
  - ⑤ 県協会等の強化選手や直近の小・中学生の県大会等の情報は、可能な限り収集し、第2から第4シードまでを勘案するが、①～③も含めて該当しないときはこの申し合わせの限りではないこととする。
- (4) 参加にあたっては、複数の保護者または指導者が引率すること。（今大会に登録する指導者並びに監督は、その年度の登録をするスポーツ少年団の有資格者であることが望ましい。）
- (5) 各単位団の代表者は、当日の監督者会議に必ず出席すること。
- (6) 中学生の部は、相互審判制とすることもあるので、そのときには協力を願う。
- (7) 各種目の各コートの第1試合をシード選手から線審を依頼することや、各コートに2試合目からそのコートの前試合の選手全員を線審とすることもあるので、その時には協力を願う。
- (8) 開催地の同一市町村及び開催地に隣接並びに近接（約40km以内）する市町村参加単位団は、帯同審判員も含め閉会式に参列すること。
- (9) 往復途上及び大会の疾病・傷害又は事故による医療費等は、参加者負担とする。
- (10) 申込期日に遅れた場合や申込書に必要事項未記入があった場合などは参加を受け付けない。
- (11) 参加申込書は、必要枚数をコピーのうえ使用すること。
- (12) プログラムには参加者名簿を参加者の学年を記して表示する。
- (13) 個人氏名並びに登録単位団名、入賞者写真については、大会結果等も含め、新潟県スポーツ少年団のホームページに公開することもある。また、報道・メディアの求めに応じて競技会場内での取材、写真撮影を認め、大会結果等を提供するので了承のこととする。
- (14) 取得した個人情報は大大会関係機関・団体及び大会開催に必要な連絡等のみに使用する。大会申し込みとして申込書を提出した時点で個人情報の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

### ● 本大会参加申し込み関係以外の問合せ先

◎ 新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部長 庭野 哲夫  
《自宅》〒948-0014 十日町市巳甲24番地（江道）  
TEL 025-757-2775（FAX兼用）（携帯 090-2656-3501）  
i-mail bad.-rec.niwano@docomo.ne.jp  
E-mail bad.-rec.p.c.niwano@docomonet.jp

上記または、

◎ 新潟県スポーツ少年団専門部 副部長  
横山 幸信（携帯 080-3321-8540）